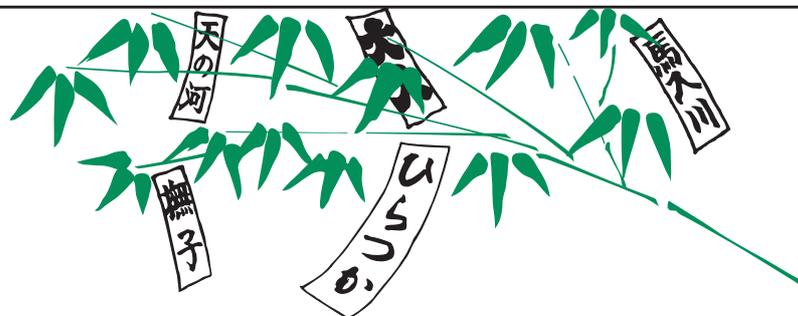




2010～2011年度 国際ロータリーテーマ
BUILDING COMMUNITIES BRIDGING CONTINENTS
地域を育み、大陸をつなぐ



HIRATSUKA R.C. WEEKLY

- 会長 桐本美智子 ● 副会長 小飯塚立雄 ● 幹事 柏手 茂 ● 会報委員長 工藤光和 (2010～2011年度) E-mail: hiraturc@ma.scn-net.ne.jp
- 例会日 毎週木曜日 12:30～13:30 ● 会場 グランドホテル神奈中 平塚2F ● 事務局 平塚市松風町2-10 平塚商工会議所内
- 四つのテスト 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

第2747回例会 2010年7月30日 グランドホテル神奈中 週報第2747号

ガバナー公式訪問

第2780地区 後藤 定毅ガバナー
2010～11年度ガバナー (大和中ロータリークラブ)



2010～11年度のレイ・クリンギンスミスRI会長は、「BUILDING COMMUNITIES BRIDGING CONTINENTS 地域を育み、大陸をつなぐ」のRIテーマについて、今までのテーマがロータリアンに向けたものであったので、次年度は「ロータリアン以外の人にロータリーの目的を説明すること」そして「ロータリアンに自分たちの活動を再認識してもらうこと」の二つの目標のために、ロータリーが基本としてきた四大奉仕、すなわちクラブ奉仕、職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕を再認識し、端的にロータリーをあらわす、或いはロータリーをわかりやすく表現するものとして、このテーマを選んだと発表しました。

ロータリーは1905年の創立以来地域のために活動し、奉仕し、役立ってきた。そしてそれは発展し、今や世界、大陸をつなぐものになっている、私たちは地域を、世界を良い方向に変えてきたのだから、今後も変え続けて行こう、と世界中のロータリークラブ、ロータリアンに呼びかけました。そしてRI会長の強調事項として、次のことを掲げました。

- ① 平和と紛争防止/紛争解決
- ② 疾病予防と治療
- ③ 水と衛生設備
- ④ 母子の健康
- ⑤ 基本的教育と識字率向上
- ⑥ 経済と地域社会の発展

私は、この強調事項を認識し、次年度の我が地区の運営方針を次のようにいたします。

- 1) RIテーマ及びRI会長事項の推進
- 2) クラブ支援体制の強化

- 3) 職業奉仕の理念と職業倫理の高揚
- 4) 地区管理運営の基準整備及び透明化・制度化
- 5) 地区長期計画の検討及びクラブ長期計画立案の推奨
- 6) 会員増強・維持の目標 (今後3年間各クラブ 毎年5%純増) 最終年度にRI推奨の地区基準会員数2,700名へ)
- 7) ロータリー財団への寄付増進と財団の未来の夢計画にむけての準備
(国際親善奨学生/ロータリー平和フェローの育成、GSE、地区補助金/マッチンググラントの推進への支援とDDFの有効的な活用のために)
一人当たり180ドル以上の目標額
- 8) 米山奨学会への寄付増進 (30名の留学学生奨学機会を確保のために)

一人当たり20,000円以上の目標額

* 以上ですが、地区内のクラブ、ロータリアンのご理解をお願いいたします。

卓話

平塚RC公式訪問卓話要旨

ガバナー 後藤 定毅

ガバナーとして四回目の公式訪問で、第8グループの最古の歴史を誇る平塚クラブを選ばせて戴き伺いました。最初に今年度地区委員をお願いしている方々に感謝と、多くの先輩の方々や会員皆様の篤い歓迎ぶりに改めて御礼を申し上げます。

さてRIテーマ「地域を育み、大陸をつなぐ」ですが、レイ・クリンギンスミスRI会長は、「ロータリアン以外の人々にロータリーの目的を説明すること」と、「ロータリアンに自分たちの活動の意義を再認識してもらうこと」、この二つの目標のために、ロータリーの四大奉仕部門を再検討して、海外と地元地域の両方で活躍するロータリアンのユニークな存在をどのように表現したらよいかと考えたすえに、この言葉を選択したそうであります。

ロータリーの基本単位であるそれぞれのロータリークラブは、100年を超える永い間地域のために活動し、地域の人々に奉仕をし、役立ってきた、それは今や世界、大陸をつなぐものになっているということであり、現在ロータリアンであることの素晴らしさに満足しないで、私たちは世界でも比類のないこの組織の一員であることを自負し、それぞれがロータリーに対する誇りを確かめ合って、よりさらなる高みへ引き上げていこうと、世界中

<出席報告>

本日 7月29日	会員数 59名	対象者 54名	出席者 40(37)名	出席率 68.52%			
前々回 7月15日	会員数 59名	対象者 54名	出席者 43(40)名	出席率 74.07%	MUP 2名	計 42名	修正率 77.78%

のロータリークラブとロータリアンに呼びかけたのです。

リーダーがリーダーとなる意思を持ち、時間と労力という代償を払う覚悟があるならば、120万というロータリーの会員数は、世界の人口が60億人であることから考えれば、ほんの取るに足りない小さな数字かも知れませんが、その少人数の私たちが地域を、世界を良い方向に変えてきたし、それが世界を変える唯一の方法なのだから、熱意を抱き今後も変え続けていこうではないかと言われ、今年度を成功へと導くためには「地域を育み、大陸をつなぐ」ことに、力の限り専念するように訴えました。

そこで私はガバナーとして次のように考えています。ご案内のようにロータリーはクラブが基本であります。したがって地区は、RIの管理の便宜上まとめられた地理的区域ですから、本来RIの会員である地区内の個々のクラブを支援するために存在するということが、そこには上下関係はないわけです。個々のクラブが、RIの推奨する効果的なクラブになるために、会員基盤を維持、拡大すること、成果のある奉仕プロジェクトを実施すること、ロータリー財団プロジェクトへの参加と支援をすること、クラブ・レベルを超えた指導者を育成すること、にあるわけですから、①RIおよび地区のあらゆる必要な情報をクラブに提供して、地区運営の基準を明確にし、②ガバナー補佐および地区の各委員会は、それぞれやりがいい、誇り、夢を持って運営にあたり、各委員会が縦割りではなく、お互いに連絡、連携してクラブ支援にあたっていただく必要があると思います。それによって地区とクラブの相互の信頼信用関係を確立することができれば、その結果として、クラブも個々のロータリアンも充実して、今までに増して地区が良くなり、クラブも魅力あるものになって、お互いのロータリーライフが楽しいものになり、豊かになるものと思います。先ほど述べたレイ・クリンギンスミス会長は、小さいことだからとすぐにあきらめてはいけない、世界を変えてきたのは、そもそもその小さい力だということです。私は「ロータリーの基本はクラブ」を、我が地区の68のクラブとともにもう一度しっかりと再確認して、地区運営を心がけたいと思います。ぜひこの素晴らしい平塚クラブのエネルギーをさらに地区に広めていただきますよう、一年間ご理解ご支援をお願いいたします。

ガバナーのご紹介

後藤 定毅 (ごとう さだき) 氏 略歴
所属クラブ 大和中ロータリークラブ
生 年 用 日 昭和18年 (1943年) 6月11日生 66歳
職 業 分 類 機械部品製造
職 業 / 役 職 フジ工業(株) 代表取締役
最 終 学 歴 中央大学法学部法律学科卒
ロータリー歴 1980年 7月 大和中ロータリークラブ 入会
1989年～1990年度 大和中ロータリークラブ 幹事
1997年～1998年度 大和中ロータリークラブ 会長
1998年～1999年度 地区研究グループ交換委員会 委員
2000年～2001年度 地区世界社会奉仕委員会 委員
2006年～2007年度 第6グループガバナー補佐
2007年～2008年度 地区研修委員会 委員
地区ロータリー情報委員会 委員
2008年～2009年度 地区ロータリー家族委員会 委員長
ガバナーノミニ
地区危機管理委員会 委員
2009年～2010年度 ガバナーエレクト
地区危機管理委員会 委員
2010年～2011年度 地区ガバナー
ポール・ハリス・フェロー/マルチプル・フェロー/ベネファクター/米山功労者



例会後の卓話

例会後の懇談会

例会後のガバナーとの懇談会には、12名の会員が参加しました。

<幹事報告>

◎**滝口会員のご母堂、滝口幸子様が逝去されました。**
(享年94才) ご冥福をお祈り申し上げます。

通夜：7/29 (木) 18：00～
葬儀・告別式：7/30 (金) 13：00～14：00
場所：平塚斎場 (平塚市田村)

* 会員受付担当

29日 柏手幹事・鳥海会員/30日 常盤・柳川会員・事務局

◎**地区大会記念 親睦ゴルフコンペのお誘い**

日 時：9/28 (火) 8：30～
会 場：小田急藤沢ゴルフクラブ
プレー費：¥17,700 (キャディー付4人乗カート・
昼食・飲み物)

参 加 費：¥6,000 (当日支払い)

締 切：9/8 (水)

◎**米山記念奨学会より「寄付金納入明細 (6月)」**

第2780地区09～10年度寄付金は、¥19,469/1人
当り地区別個人平均寄付額ベスト5に入りました。

* 当クラブでは¥20,048/1人当り、となりました。

◎**暑中お見舞い広告掲載のお知らせ**

湘南ジャーナル7/23 (金) 号
タウンニュース7/29 (木) 号

<委員会報告>

●**スマイルボックス委員会 西村裕子副委員長**

第1回スマイル大賞は、升水一義会員です。



『誕生日祝い有難うございます。
7/20湘南モータースクールで高齢者講習を受けることになりました。』
* とても「高齢者講習」を受けるお歳には見えないところです。

<メイクアップ> 2名 門井・鳥海会員

<ゲ ス ト> 後藤定毅ガバナー (大和中RC)
成田 清ガバナー補佐 (平塚西RC)

<本日のスマイル> 15名

<卓話・行事予定>

8月12日 (木) 休会 (定款による)
19日 (木) 神奈川大学 松岡教授
26日 (木) 群馬工業高等専門学校
特命教授 工学博士 小島 昭先生
9月 2日 (木) 平塚市長 大藏律子
9日 (木) 入会記念卓話 鳴津良治会員

<市内例会変更>

平塚西RC 8/11 休会 8/18 納涼家族親睦会